

平成30年度 出雲高校のすがた

基本理念	「久徴の精神」 至誠無息 不息則久 久則有徴 (至誠が息むことなく内に充実するとその兆しが外に著われる。)
学園の指標	(1) 自主自立の精神に富み、気品高き自治の学園 (2) 誠実・勤勉にして、社会的秩序を重んじる学園 (3) 職員・師弟・校友相睦み合う、友愛協和の学園
育てたい人材	「地域・社会のリーダーとして貢献できる人材」 明確な目標を持ち、その実現に向けて努力する人材 常に探究心を持ち続け、視野の拡大を目指す人材 他人を思いやる心を持ち、互いの存在を認め合う人材

学習活動 ○ 授業を第一と考え、主体的・計画的に学習に取り組む。 ○ 「習い」を経て「学び」を体得する。 ○ 体系的な学習方法を体得し、学力向上を図る。	SSH・SGH事業 ○ 幅広く深い教養と科学的リテラシーを身につける。 ○ 地域や社会に貢献し、国際社会で活躍できるリーダーとなり得る資質を身につける。 ※ SSH事業は6年目(第2期) SGH事業は5年目(第1期)	キャリア教育 ○ 進路目標の決定とその実現に主体的に取り組み、やり抜く。 ○ 多様なヒト・モノ・コトとの出会いを通じて、生き方や在り方を考える。	各種活動 ○ 自立性と社会性を兼ね備えた情操豊かな人間性を身につける。 ○ 文武両道をめざし、心身ともに健康で活力ある生活を送る。 ○ 主体的に思考・判断して各種活動に勤しむ。
--	---	---	--

3年： 地域・社会のリーダーを目指すうえで必要な資質・能力を身につける。

○ 卒業後の社会で求められる確かな学力を身につける ○ 思考力・判断力・表現力を伸ばす ・知識・技能の総点検 ・入試で求められる学力の理解と定着 ・サマースクール、放課後特別補講	○ 地域や社会を良くしようとする意欲と態度をもつ ○ 自己の考えを分かりやすく、的確に伝える表現力を習得する ・SS探究A・B、SG探究(課題研究)【1単位】 ・地域や社会への研究成果の還元	○ 志望を決定し、その実現に向け長期的にやり抜く ○ 可能性に挑戦するために必要となる学力をつける ・将来の夢の再確認 ・個別学力検査に対応した学力の定着 ・面接、実技、小論文への対策	○ 人権意識を高め、多様性を認めて共に生きようとする意欲と態度を身につける ○ リーダーとしての自立した行動と周囲への心遣い ・学校行事における協働と創造 ・部活動の完遂
---	--	--	--

2年： 進路を切り拓くのに必要となる基礎学力と社会性を身につける。

○ 入試で求められる各教科の基礎基本を確実に習得する ○ 授業や読書からつながる学問への知的好奇心の涵養 ・基本問題を確実に解き、活用問題に取り組む ・主体的な学習習慣 ・調査研究レポートや作文集などの作成	○ SSH、SGHでの探究学習を通じて、自ら学び、努力する姿勢を養う ○ 多様な価値観や意見を傾聴しながら合意形成に向かう対話力を身につける ・ディベート演習 ・SS探究A・B、SG探究(課題研究)【2単位】 ・海外研修(シンガポール、サンタクララ)、海外との交流や遠隔授業	○ 様々な経験を通じて、社会貢献する目的を探究する ○ 大学の学部・学科について研究し、将来を見据えた進路目標を設定する ・入試制度、大学及び学問内容の研究 ・社会と学問との関連についての理解 ・自己理解と客観的な自己分析	○ 自他を大切にし、生きる力と協働する力をつける ○ 集団の中核としての役割を自覚して行動し、目標の実現に執着する ・生徒会活動運営と積極的な参加 ・部活動でのリーダーシップ発揮と継続 ・自由な意見交換と協力
---	---	---	--

1年： 出雲高校生としての基本的な生活習慣と学びに向かう姿勢・態度を身につける。

○ 4点固定を意識して、生活のリズムを作る ○ 学習方法を習得し、自主的に家庭学習を行う習慣を身につける ・GRITizm Noteの活用 ・学習方法体験講座 ・教科シラバスの理解 ・定期試験で定着を把握 ・学習方法の見直し	○ 課題発見・課題解決学習を経験する～「デザインズム」 ○ 科学的リテラシーの理解と習得をめざす ・SS探究基礎【1単位】 ・Basic Science【1単位】 ・関西先端科学研修 ・島根大学研修 ・SGベーシックセミナー	○ 授業、進路学習等を通じて進路意識を高める ○ 文理選択に必要な情報を得て、将来の目標や文系・理系のコースを決める ・面談、進路講演会(全学年) ・久徴セレンディピティ、金曜特別講座、各種説明会などへの参加 ・学部学科研究 ・職業人講話	○ やるべきこと、やれることを理解し、自主的に取り組む ○ 活力ある高校生活にする ・時を守り、場を清め、礼を正す(凡事徹底) ・部活動への参加 ・学校行事への積極的参加
--	--	--	---